TOYOSANGYO INFORMATION
東洋産業だより
January 2025.1
Vol.252
バックナンバー掲載中

異物混入対策からみる 洗浄ブラシの選び方、色に注目！

ヴァイカンブラシの毛は抜けづらい！

各ブラシのカラーバリエーションは最大8色

2025年を迎えました。空気も澄むこの時期、寒い中にも爽やかな気持ちで公私ともに励みましょう！

さて、今回は「色」に着目した洗浄ブラシの選び方をご紹介します。皆さんの職場でも様々な洗浄ブラシを使っていることでしょうが、「ブラシの一部が異物混入してしまったら？」という目線から考えてみます。

洗浄ブラシをどう選ぶか、まずは使いやすくて洗う対象に合う形、よく汚れが落ちる、金属検出器に検出される、丈夫…などの目的にあったブラシを選ぶのが一番です。それに加えて色に注目してみましょう。カラフルなブラシはゾーニングや洗う場所で使い分けにも便利ですね。

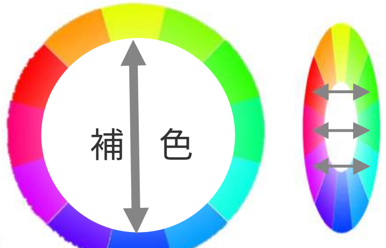
この色を選ぶときのポイントの一つにみなさんの扱う「商品の色」も考えてみてはいかがでしょうか？一言でいうと「もし入ってしまったときに見つけやすい色」がお勧めです。これのキーワードは「補色」と「色覚多様性」です。商品の色と反対の色、あるいは食品に使われにくい青色を選択するとよく目立ちます（右下の枠内を参照ください）。

また、人によっては見えづらい色の組み合わせがあるので、それも避けたいですね。

弊社は販売だけでなく、ブラシの特徴や選び方などのご相談も承ります。お気軽にお問い合わせください。

専用ブラケットを使用して清潔感、統一感のある見た目で誤使用防止

※下図は「色相環」という人の目に見える色をイメージしたもので、目に見える色がだんだんと変わっていきます。隣り合う色の識別はしづらく、離れているほど色の見分けがしやすくなります。

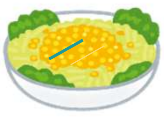


色が判別しづらい人の色相環例
※人によって色相環の形は異なり、見づらい色の組み合わせがあります。

ゾーンごとに色分けをして交差汚染防止

Question！

右のサラダの絵に2本のブラシの毛が入っています。見つけられますか？



今月の豆知識　あけましておめでとうございます。今年は巳年！

あけましておめでとうございます。2025年を迎えました。今年の干支は巳年です。

ご存じのとおり巳は「ヘビ」を指します。ヘビには嫌われものと縁起物のイメージがあります。

浄土真宗の開祖親鸞（しんらん）聖人の言葉に「蛇や蠍（さそり）の毒の如し」というものがあり、これはヒトの心には自然に危険で害を及ぼす傾向（煩悩）がある、という意味だそうです（この蠍は一説によるとキクイムシだとされます）。現代では「ものすごく嫌い！」を言い換えると「蛇蝎（だかつ）のごとく嫌う」、ですね（こちらの蝎はサソリです）。昔の人はヘビなどがよっぽど嫌いだったのでしょう。

一方、日本ではヘビは豊穣神や天候神として信仰されていたり、脱皮を繰り返すその姿に「復活と再生」を連想させたり、餌を食べなくても長期間生きられることから神の使いと崇められていたり、弁財天の使い（または弁財天の化身）だとする信仰では金運に結びつく生き物だと言われたりしています。ヘビは日本だけでなく海外でも様々な神話や伝説で神、あるいは神の使いとして登場します。現代でもヘビをモチーフにしたオブジェは縁起が良いとされており、金庫の上や財布の近く、店舗ではレジの側など「お金にまつわる場所」に置くと相乗効果的に金運がよくなると言われています。

さて、ヘビのイメージはいかがでしょうか？2025年も皆様にとって良い一年であることを祈念いたします。本年もよろしくお願いいたします。

©2025 TOYO-SANGYO.Co., Ltd.